

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	演出論・演劇概論2	
科目基礎情報					
開設学科	演劇スタッフ科	コース名		開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時限数	30時限
単位数	2単位			授業形態	講義
教科書/教材	参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	木内希　千田恵子		実務経験の有無・職種	有・舞台演出	
学習目的					
本授業は、主に役者と演出家を体験することにより、演出家の考え方と役者の動きを研究し、演劇の概念から企画、実施運営までについて講義する。また、実体験や戯曲を紹介しながら、演劇業務に携わるために必要な知識と演劇関連用語について講義する。さらに、グループで演劇作品を製作、発表を行う。					
到達目標					
グループワークショップから仕事の上でのコミュニケーションを体得する。役者が行うウォーミングアップを体験し、心身共に健康であることを目指す。戯曲の読み方、解釈のやり方を学び、戯曲解釈を的確にすることにより、演出プランや演技プランを考え、実践できるようになる。					
教育方法等					
授業概要	コミュニケーションワークショップ。役者の呼吸法や体の使い方を知る。戯曲解釈の講義。劇作講座。主に演出家・役者を体験し公演を行う。				
注意点	特定の人達とだけではなく、できるだけ多くの人達と話すようにすること。自ら考え、行動し、問題解決することを心がける。受講者全員が役者体験をすることが必須である。 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない				
評価方法	種別	割合	備　考		
	試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表 (口頭・実技)	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	台本決定		戯曲決定、台本解釈		
2回	本読み1		台本を理解して本読みをする		
3回	本読み2		本読みを深める		
4回	演出家決定		演出家の決定と演出の方向性を決める		
5回	立ち稽古①、道具・衣裳準備		立ち稽古、小道具・大道具・衣装など必要なもののリスト作成		
6回	立ち稽古②、道具・衣裳製作		立ち稽古・小道具・大道具・衣装の準備・製作		
7回	立ち稽古③、制作物最終確認		演出意図の再確認、立ち稽古・小道具・大道具・衣装の製作		
8回	立ち稽古④、リハーサル準備		立ち稽古、リハーサルで必要なものの準備		
9回	第一稽古場リハーサル①		本番が行われる稽古場での場当たり		
10回	第一稽古場リハーサル②		音響・照明・特効の確認、稽古		
11回	第一稽古場リハーサル③		通し稽古、ゲネプロ		
12回	公演本番①		最終確認、本番準備、本番		
13回	公演本番②		本番準備、本番、撤収		
14回	振り返り①		後期本番・振り返り		
15回	振り返り②		前期・後期を通しての本番・振り返り		